第1回 野田中学校統合準備委員会 会議録

日時	平成 26 年 5 月 30 日 (金) 19 時 00 分~20 時 20 分
場所	野田市民館
出席者	委員 (17名)
	河合熙人、白井正臣、秋山達夫、河辺禎人、林樹一郎、鵜飼秀行、安藤佳世子、中村
	洋隆、河合知夜美、鈴木正次、河合睦子、河合隆志、鋤柄美保、仲谷文子、藤江恵美
	子、本多邦彦、鈴木春美、大竹加納江
	オブザーバー(2名)
	鈴木嘉弘、大林正典
	事務局(7名)
	前田教育部長、中村教育総務課長、三竹教育企画室長、山本学校教育課長、冨田政策
	推進課長、清水教育企画室主任
欠席者	河辺光利委員、河合克弥委員、花井 隆委員
傍聴者	2名
事務局	開会
部長	部長あいさつ
校区会長	校区会長あいさつ
事務局	委員紹介(自己紹介)
	事務局紹介
事務局	正副委員長選出
	ここで、野田中学校統合準備委員会の正副委員長の選出を議題とします。
	設置要綱第5条の規定により「委員長及び副委員長は、委員の互選による」となっ
	ておりますが、いかがいたしますか。
委員	昨年度から継続の会議になりますので、指名推薦でいかがでしょうか。
事務局	ただいま、委員から「指名推選」でというご意見が出ましたが、そのように決定し
	てよろしいでしょうか。
	(異議なし)
事務局	ご異議もないようですので、そのように決定いたしました。
- T - I	それでは、どなたか指名していただけますか。
委員	委員長に河辺禎人委員を推薦します。
事務局	河辺禎人委員というご意見が出ましたが、ご異議ございませんか。
	(異議なし)
事務局	ご異議なしとのことです。河辺禎人委員に委員長をお願いいたします。
	ここからは、委員長に会議の進行をお願いいたします。
	河辺禎人委員、席の移動をお願いします。
4 P =	(河辺禎人委員、席の移動)
委員長 	委員長を務める河辺です。
	田原中学校への統合が平成28年4月と決まっておりますので、現在の野田中学校

	の生徒が安心して通学できるように統合に向けて準備をしっかりと進めたいと思い
	ますので、皆様ご協力をお願いいたします。
委員長	次に、副委員長の選出をお願いします。
	いかがいたしましょうか。
 委員	指名推薦でいかがでしょうか。
委員長	ただいま、「指名推選」でというご意見が出ましたが、そのように決定してよろし
	いでしょうか。
	(異議なし)
委員長	ご異議もないようですので、そのように決定いたしました。
	それでは、どなたか指名していただけますか。
 委員	平成 28 年度の統合に向けて、学校関係の対応もありますので、野田中学校PTA
	会長である鈴木正次委員を副委員長に推薦します。
委員長	学校関係の対応がありますので、副委員長にはPTA会長である鈴木正次委員にお
	願いしたいというご意見がありました。
	ご異議ございませんか。
	(異議なし)
委員長	ご異議なしとのことです。鈴木正次委員に副委員長をお願いいたします。
	ここで、副委員長にあいさつをお願いいたします。
副委員長	あいさつ
委員長	それでは、早速、協議事項に入ります。
	(1) 統合準備委員会について、説明をお願いします。
事務局	(資料2-1により説明)
委員長	説明が終わりましたが、ご質問等ございましたらお願いします。
	ないようですので、1点確認です。
	設置要綱第7条には、「委員会は、第2条に規定する所掌事務の細部について検討
	するため、必要に応じて検討部会を置くことができる」とありますが、専門部会は設
	けずに必要に応じて関係の方々で勉強会を開催して、結果を統合準備委員会に報告を
	していただく形でどうかと思いますが、いかがですか。
	案件によって、部会が必要になるかもしれませんが、勉強会という形で行いたいと
	思いますが、よろしいでしょうか。
委員	委員長が言われたように、課題の中には、例えば、PTAの関係。こちらは相手の
	あることですので、お互いのPTA同士で話をしていただく。また、通学では、路線
	バスを使用するにあたり、路線バスに近い地域、遠い地域により考え方が違うとなれ
	ば地域の方を含めた話し合いが必要になるので、統合準備委員会とは別に、その他、
	勉強会という形で幅広く意見を聴く会を開催する方向で進めていただきたい。
事務局	(資料2-2により説明)
委員長	説明が終わりましたが、ご質問等ございましたらお願いします。
委員	代理出席は、特に必要ないと思う。

委員長	代理出席を認めるか、皆さんどうでしょうか。
委員	なくてもいいのでは。
委員	都合が悪くて欠席の場合は、やむを得ない。
委員長	では、代理出席はなしとのことでよろしいですね。
	こちらの記述について、事務局、どうなりますか。
事務局	代理出席の記述を削除し、それ以下の記述を繰り上げでお願いしたい。
委員長	統合準備委員会だより(仮称)の発行については、どうでしょうか。
	対象は、野田小学校区の住民の方ですよね。前年度も、2回ほど統合に向けた議論
	をした結果を皆さんに配布している。委員だけでなく、地域の皆さんの理解をより深
	めていただくためにやっていきたいと思います。
	また、今後の統合準備委員会については、月1回程度開催したいと思いますが、皆
	さんのご意見はいかがでしょうか。
	来年の3月までには一定の方向を出したいという思いもありますので、そのために
	は月1回程度の開催が必要かと思っています。
委員長	(2) 今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。
事務局	(説明)
委員長	説明が終わりましたが、ご質問等ございましたらお願いします。
委員	課題等については、PTAや地域、いろいろな立場で想定されることを話していた
	だきたいと思います。先ほど私は、通学の問題と言いましたが、PTAなら、PTA
	の立場で想定される心配ごとを、統合準備委員会で話していただければ、今後、協議
	していけると思います。
委員長	通学体制やPTA等について、今、心配になっていることを明確にし、よりよい形
	でまとめていきたいと思います。まだ時間がありますので、皆さんから胸の内を出し
	ていただきたいと思います。もう少し具体的に言葉で出していただくと、次回からの
	会議の開催にも参考になりますし、また資料収集にも役立てることができるので本音
	で、どんなことでもご意見をお願いします。
委員	自分の子どもは卒業するので何の心配もないが、通学などの意見は個別にあると思
	うが、子どもがいじめにあわずに順調に中学校生活が送れるか1番の心配だと思う。
	みんな上手くいってくれればいいと思う。
委員	PTAの立場ですと、ちょうど受験生の3年生時に田原中に行く学年になる。同じ
	ようなお子さんを持つ方もいると思う。同級生の母親からは、「心配があるが、どこ
	に心配ごとを話せばいいのか」と聞かれたことがある。
	先ほど校区会長が言われたように、いじめ、クラス編成、部活等小さなことかもし
	れないが、現実としては、子どもと親は細かいことをすごく心配している。
	通学や地域的な広範囲のことではなく、個人の意見は、私たちが言わせていただき
	たいと思う。
	あと、成績については、田原中に行くと人数が10倍になるので、例えば、田原中
	と野田中の成績やテストの順位については、野田中にいる中学2年生のときから順位

	等の予想ができるといいという意見もあった。
事務局	意見に対して、事務局の回答が必要ですか。
委員	今日は、個別の案件には入らず、課題を整理するために意見を聴く機会にしたい。
委員長	せっかくの機会なので、意見があれば、一人ずつどうですか。
委員	合併した場合、野田地域からPTAは何人位選出するのか。
	地区によっては順番でPTAが決まっている地域があり、人数が分かれば次のPT
	Aを決定するときに参考になる。
委員	私は、中2、小6、小5の保護者ですが、例えば5年生の子は、7月に南部小学校
	と宿泊体験を合同でやることで、前もって顔なじみになれる行事があるが、現在中1
	の子は、田原中の子と触れ合う計画があるか。
事務局	田原中と交流学習を進めたいと考えていますが、まだ具体的な内容、期日は決まっ
	ていません。部活や生徒同士で交流できる場所は設定していきたいと考えています。
委員	私は、中2の保護者で、今後統合になるので、部活動や細かいことが今は気になり
	ます。
委員	皆さん心配されるのは、合併したときに関することで、それ以降の学校生活は心配
	していないのかと気になっている。
	私は、豊橋市の学校で、1学年14クラス、550人位いる学校だったが、5つの小
	学校区が合体して一つの中学校になっていた。そのうち、野田と同じ位の生徒数で、
	小規模の小学校の生徒もいました。私自身、1年生から一緒であれば、最初は抵抗が
	あるが、少しずつなじんで、楽しく生活できたので、今、特に皆さんが心配するのは、
	中途半端な学年から統合される生徒達だと思う。
	また、高校に進学するときも、同じ中学校の生徒もいなくて、初めは馴染めなかっ
	たが、少しずつなじんで、卒業するときには楽しい高校生活だと感じたので、心配さ
	れているのは、途中から合併する学年の子と感じた。
委員 	田原中学校に行って、野田校区以外の友達がすんなりできるか。友達が出来れば心
	強いと思うので、統合前につながりが出来る機会があれば、すぐに仲良くなれると思
	う。例えば、自分の経験から言えば、子ども会のキャンプで、田原中部小と六連小の
	子と一緒に過ごして知り合いになった子やそろばん塾で一緒だった子と高校進学時
	には、すぐに仲良くなり、馴染むことができたので、中学校の統合前に他の校区の子
术 吕	とふれあう行事があるといい。
委員	小学校現場で1番考えたいことは、平成28年度以降の運動会の姿です。
	小中合同運動会が現在の姿ですが、中学生がいなくなった後、運動会をどういう形で運営するかにつきまして、ぜひ校区の皆さんとお話をする機会を持ちたいと思いま
	で連宮するかにつきまして、もの校区の省さんとお話をする機会を持らたいと思います。中学校の統合に向けた話とは少し主旨がずれるのですが、今後の進め方のうち、
	「小学校の運動会のあり方」を入れていただき、地域の皆さんと一緒に進めたい。
 委員	花多き、緑多き素晴らしい木のある校舎が無残な形になることを苦慮します。
女只	つまり、跡地利用に関することです。せっかく何十年かけて立派な木や花がある学
	校が、例えば更地になるとか、どうなるのか検討していただきたい。

また、交流学習の話が出ているが、子ども達は、部活動の練習試合等で年間十数試 合あり、朝から晩まで同じコートやグラウンドで交流している。キャンプで交流する のか、部活動等で交流していく方がいいのかということもある。 あと、今年度新1年生の服装については、統合準備委員会を経ずに、例えばジャー ジは、半分以上が田原中のジャージを着ている。自分が配慮してやったことですが、 保護者の気持ちを量りしれないことがあった。 部活動のユニフォームも、2重買いになるため、1回の購入で済むように動いたわ けですが、保護者は、「中古の古いものを着せるのは可愛そう」という意見と、「もっ たいない」という一部の意見があり、どうつなぎ合わせていくのかは喫緊の課題です。 例えば、ユニフォーム、靴、トレーナー等、いろいろなことでどうしていこうかとい う状況で、もう少し、保護者と協議し検討していくべきことだと思っている。 先ほど、通学の問題が第1と言ったが、子どもを持つ親御さんと問題意識が違うと 委員 感じた。私は、地域的なことを言えば、課題は通学と思っていた。少し考え方を変え ないといけない。 通学問題に関して、ぐるりんバスの方向性が今年度6月に出て、オブザーバーにぐ るりんバスの担当者がいるので、今後、話をしていただけると思う。また、昨年度の 協議の中で、通学に関する保護者の負担はなしと当局に言ってあり、その点は守って いただけると思います。ただし、市として、基本はあくまで路線バスを使用すると言 っている。 今年度、統合準備委員会を立ち上げる段階では、ゼロベースで考えて欲しいと申し 入れている。路線バス、ぐるりんバス、スクールバス等、ゼロベースで通学に関して 市側と話をしていくので、自分の子どものことを思って意見を言っていただきたい。 その中で全部を聞いていただけるか、少し折れなければいけないか、協議の中で決定 していくことですので、あくまでもゼロベースで考えて、しっかりと議論をしていた だきたい。 委員 今、ぐるりんバスの話が出ました。自分の子どもはすでに成人しているが、高校に 通学するときは、山ノ神から路線バスまで歩くと 30 分から 40 分かかるので、親が送 迎をしていた。もし、ぐるりんバスがなくなると通学が課題になる地区が出てくると 心配します。 委員 自分の子どもは中学校を卒業しているので、統合の話は遠い話で受け止めていた。 中学校の跡地、校舎、新しい体育館について、どういう方向性で学校を利用してい くのか関心がある。中学校の跡地の活用を考えてもらいたい。 学校の通学体制については、保護者にとって大事なことだと思うので考えていただ き、自分としては、がらんとなった学校をどうするのか気になる。 委員 いろいろな立場の方から意見をいただいた。 PTAの方がわが子を心配するのはよくわかる。 昔から子どもは地域の宝で、我々 地域で子ども達を見守っていきたい。田原中学校までの登下校が安全で安心して行け るようにして欲しい。

	子ども達は、親が心配するより順応性が高い。心配だが、取り越し苦労に終われば
	いいと思うし、すぐに仲良くなれると思う。
	あと、学校跡地について、全体で考えていきたい。
委員長	ありがとうございました。
委員	昨年1年間、中学校問題で検討委員会に入り、皆さんのご意見が出ている。
	精神的ケアや、田原中では6クラスになるので、野田中の子どもを半分ずつに振り
	分けたクラス編成にするようにお願いした。自分は、親御さんの気持ちが分からない
	部分もあるが、昨年度の検討委員会の中で出た意見は、田原中に行き、対応もしてい
	る。
	皆さん方が心配する点は、昨年1年間やってきた中でも出ていた。心配するのは分
	かるので、前向きな姿勢で、勉強会等でいろいろな意見を出し、いい方向で進めてい
	くようにして欲しい。
	そうした中で1番心配するは、通学の問題だと思う。豊鉄バスを使用したとき、雨
	の日は、普段、自転車通学の高校生等が乗車すると、乗車できずに通過されてしまう
	のではないか等の意見もあった。
	今後、1年かけてしっかり検討してもらえればと思う。
委員	個人的な意見ですが、子どもは大人が思うより順応性があるので、田原中学校の学
	校生活は心配していない。
	1番心配なのは、通学の部分で、私は、自分が高校の入学式に向かうとき、同級生
	5、6人で野田のバス停で待っていると、バスに2回通過され、慌てて親に送っても
	らった記憶がある。その日は、晴天だったので何とかなったが、天候が悪い日の通学
	が1番心配になった。安全に通学して欲しいと思う。
	朝の通学時間帯は、田原中学校の周囲は、成章高校もあり、車が集中することを考
	えると、特に、野田の先日事故があった場所でも、スピードを出し通勤する車や送迎
	する車の事故等が心配になる。
	学校生活では、子ども達は、塾や部活動等で十分交流しているので、地区としては、
	山ノ神等バス停まで遠い地区の子ども達への対応を検討していかなければいけない。
委員長	今、意見があった通学の問題ですが、まもなく、6月、ぐるりんバスの運営基本方
	針が市で固まってくる。ぐるりんバスの運行の考え方等も変わってくることが予測さ
	れる。通学体制は非常に重要な問題でもあるので、次回7月の統合準備委員会では、
	ぐるりんバスの基本的な方針を市側から説明していただければ、皆さんの理解も深ま
	ると思うので、そのように予定したいと思います。
	私から、事務局に聞きたいことがあります。
	雨天時の路線バス利用者で、渥美農高、成章高校、豊橋方面に向かう高校生等の利
	用者、同じような時間帯にバスを利用すると思う。雨天時と晴天時でバスの利用者が
	違うと思う。路線バスを基本的に考えるときに、乗車数のデータがやがて必要になる
	と思うので、あらかじめ調査しておく等の準備が必要と思うがどうか。
事務局	確かに、そういったデータが必要になると思うので、近いうちに調査をしたいと思

	っています。
委員長	初めて顔を合わせて意見をいただいたが、ほかにご意見ありませんか。
 委員	委員の意見は、これからも当然発言しますが、委員以外で、意見を言いたくても言
	えない人もいると思う。
委員	質問等は、学校に言うべきなのか、どこに言うべきかと思っている保護者は何人か
	いた。また、そうした意見をとりまとめてこの場で言っていいのか、質問事項や不安
	なことは、事務局に直接聞いていいのか。
委員	次回以降、この会の方向性は、ざっくばらんにキャッチボールできる会議にしたい。
	また、この会議だけでは情報不足なので、前年度の学校統合のときも、PTAが主
	になりアンケートをとりまとめていた。
	PTAはPTAとして、地域は、総代や区議員が中心となり、各種団体で説明しな
	がら意見集約し、その意見を持ち寄り、この場で発言していただきたい。通学問題な
	ら総代、PTA関係はPTAが中心となり個別に勉強会等をし、普段から情報収集し、
	幅広く意見集約してほしい。
	校長先生は先生同士で動いているので、その他の方も独自でなるべく動いていただ
	きたい。
委員	先ほど、この会議は、月1回程度開催と提案がありました。
	ただし、PTAの役員会の開催状況は、年間6回から7回、2ヶ月に1回程度です。
	PTAの地区委員会の際、意見を聴き、統合準備委員会に報告するというサイクル
	を考えた場合、月1回の開催ありきでは、負担になり、せっかく集まっていただいて
	も議論が深まらない。
	集まるだけで深まらない会議にせず、各種団体で問題点を出し合う会議にするた
	め、小中学校の役員会の開催予定等を考慮し、段取りを綿密にする等、もう少し会議
	の進め方を考えていただきたい。
委員長	小学校のPTA役員会の開催状況は。
委員	2ヶ月に1回程度、年間7回です。後期に入ると集まる回数は減る。
	次回は6月14日の予定です。
委員	中学校のPTA役員会の開催状況は。
委員	7月10日頃の予定です。
委員長	冒頭で、私から、来年3月までに意見をまとめることを意識すると、月1回程度の
	開催を提案したわけですが、いかがですか。
	小中学校のPTA役員会等で情報収集をし、次回開催する形でやりますか。そうす
太 县	ると次回は、7月中旬以降となります。
委員	できれば、PTAの役員会前に情報を流し、役員会で課題を出せる体制にしてくだった。 ない、総件なりにのいては、通常の問題ないしずの名地域の意思な聴きながら進めて
	さい。総代さんについては、通学の問題を少しずつ各地域の意見を聴きながら進めて は、、、
事效口	ほしい。
事務局	課題や必要な資料は、事前に教育委員会に伝えていただけると、次回の会で発表できるので、生に教えていただけるよなりがたいです。
	きるので、先に教えていただけるとありがたいです。

委員	次回、ぐるりんバスの方向性を説明していただきたい。
	心配なことや課題は事前に確認し、あらかじめ集約するとともに、教育委員会にも
	情報提供をし、PTA関係も、資料が必要なら事前に教育委員会に伝えて用意しても
	らうことができる。
事務局	教育委員会としても、回答できることがあると思う。
	少なくとも先ほど出た話題の中でも、既に分かっていることについては、あらかじ
	め伝えられたらもっといい。
委員長	できるだけ心配や課題について、事前に皆さんに聴き、あらかじめ意見集約してこ
	の会に臨んでいただきたい。
	また、次回の会議で協議したい内容があれば事前に教育委員会にも伝えていただき
	たい。
事務局	例えば、田原中学校のPTA会則が見たい、田原中学校のPTAの会費を知りたい
	等、次回、資料が必要なら準備することは可能です。
	細かいことですが、事前に言っていただければ、資料を揃えることができますので、
	お願いします。
委員長	では、次回の開催日程について、平成26年7月17日(木)の午後7時半から野田
	市民館で予定したいと思います。
	本日の協議事項は、すべて終了しました。
	以上をもちまして、第1回統合準備委員会を終了します。
	ご協力ありがとうございました。